

《高女グローバル研修 in USA Day8 (12月15日) 報告書》

We finally got NY on time!! ニューヨークに到着しました！

が、遡ること am9:45.....漸く 2 台目のバスがボストン空港に到着したとき、放心状態で遠くを見つめている私と気丈に励ますガイドさんがそこにはいました。

am6:30、ボストン到着時と同じルートにて生徒さんをファミリー宅からピックアップするため、引率陣を乗せたバスがボストン市内を出発しました。当初 ELC から提示された時間は 7:00。えー、行きは 4 時間近くかかったよ、と訝しがる私に、アメリカ人のモデルさんのような美しい彼女は最高の笑顔で、「日曜の朝、めっちゃ道すいてるで」とのこと。通常この時間帯なのだそうです。でもと鼻息荒く食い下がる私に、just in case で 30 分出発を早めてもらったのでした。

彼女の言葉の通り、1 台のバンはコロンビア出身のドライバーさん（行きもこの方でした）、日曜の朝らしいスピーディーなドライビングテクニックで次々生徒さんをピックアップしていきます。9:00 前には余裕の到着。ただしこの道中、穏やかでなかったのが、もう 1 台のバンの遅れです。（行きもこの方でした）話を聞くとドライバーが道をよくわかっておらず（その手元の Google map を使いたまえ）、見かねた岡田先生が途中からドライバーと一心同体となり道案内をサポートくださり（そんな使えない map スマホごと捨ててしまえ）、空港サポートのガイドさんが 9:45 にはつきそうだから大丈夫だよ、と何度も励ましてくれた言葉通り何とか事なきを得ました。因みに出発時間は 11:00。10:20 には全員がゲートに到着です。ここはアメリカ、来年は 5:00 出発にいたします。

クリスマスホリデー直前の空港は逆にこの後くるピークに向けての静けさがあるとのこと。確かにチェックインもセキュリティーも国内線とは言え非常にスムーズでした。ただしこれには高女生の行動力、判断力も多々影響しています。この状況を察し、率先して皆きびきび動きます。なんて心強いことか。これにつながるのですが、ホストファミリーとのお別れもなかなかのものでした。今まで数えきれない留学生を受け入れているであろうファミリーの口から、次々と「素晴らしい生徒を送ってくれてありがとう！」との言葉をいただきました。中には泣きすぎて鼻血が出てしまう生徒さんも。（可愛すぎる。。）大変なこともあったでしょうが、最後は皆笑顔でさよならできました。次は ISA など使わずに、自分の足で会いに行くのだよ。

そして舞台は NY です。因みに今日の天気はボストンも、ここ NY も晴れ空です。スーツケースの破損が 2 名あったため、Baggage Claim を済ませ、大型バスに乗り込んで、ニューアーク空港のあるニュージャージーからの移動は約 1 時間。車窓から見えるこの景色、いわゆるスカイスクレーパーは、ボストンのあの落ち着いた雰囲気とはまるで異なりますが、ここが世界の中心なのだと納得せざるを得ない説得力がありました。ガイドさんの興味深い案内のもとバスはメトロポリタン美術館を目指します。所謂世界 4 大美術館の 1 つですが、その歴史 150 年というアメリカ最古の美術館でもあるとのこと、1 時間のガイドツアーでは到底見切れないその規模に圧倒されます。2 名のガイドさん（クライブさんと、ローレンスさん）チョイスのルートにて 2 班に分かれて見学となりました。通路に何げなく飾られたフェルメールに、ミレーの作品。手を伸ばせば簡単に触れられる（ダメ絶対！）名画に言葉をなくします。ガイドさんはとても分かりやすい英語で語りかけてくれ、癒しの空気に溢れた 1 時間となりました。残り時間は自由行動とし（とは言え 30 分程ですが）各自ギフトショップに行ったり、見たかった絵を見に行ったりと過ごしました。

外に出るとすっかり日が落ちて、ここからは夜景を堪能しながらホテルへ向かいます。5 番街のクリスマスデコレーションに列を成す多くの人々。警官総出で整備にあたります。歩行者天国になっているストリートもあり、どこを見ても人だらけ。私たちは車窓からロックフェラーセンターのクリスマスツリー、タイムズスクエア、ブロードウェイを眺めます。大人になったらまた戻っておいで。きっと違った景色が見えると思います。

ホテルにチェックインをし、夕食後は高女 OG の大西潤子さんによる講演会です。例年ご担当いただいていた NYCA（ニューヨークキャリアアカデミー）代表の大澤直美さんが、第三子を先月ご出産され、今回は大澤さんの高女の同級生でもあり、同じくここ NY にてご活躍の大澤さんがご担当くださいました。大澤さんが代表を務める NYCA でイベント等のサポートをされている傍ら、不動産エージェントでもあり、書道教室の先生でもあり（その腕なんと 7 段！）、そして二児の母でもある大澤さんから高校時代のこと、アメリカの大学進学から現在に至る経緯、6 つの活動軸を通して、高女の後輩たちにエールを送ってくださいました。まさにパラレルワークです！（そういえば今日の MET のガイド、クライブさんも weekday はマーケティングの仕事をしていて、ガイドは土日だけと仰っていました。美術、歴史が好

きでたまらないのだそう) 大西さんのモットーは「Spare the rod and spoil the child - 可愛い子には旅をさせよ」。旅をし、経験を積み、感性を育て、懸命に生きようとのメッセージを。大西さんには明日も国連へのご同行から、夜のレセプションまでお世話になります。全く話り足りない様子の後輩たち。明日大西先輩は朝からバスに同乗くださいますよ！バスポジ狙いでね。最後に2年生2名の仕切りで、明日のレセプションの最後のパートの打ち合わせです。バトンは渡しました。後は皆さんが思うように、皆さんのやり方でフィナーレを。



涙のハグ・・・からの笑顔



こちらは雪だるまのご家庭だ！



ニュージャージーからの摩天楼



ようこそ！NYへ！



メトロポリタン美術館に到着



いえ〜い♪



遅めの昼食を調達



遅め且つダッシュの昼食



後20分で食べきる??



ガイドのお二人登場



名画の説明に熱が入ります



え？右の方、高女生ではないですよね？



ゴッホの画風の変化を課題研究



ミレーが無造作に



モネについての質問を



ツアーの終わりにクライブさんと



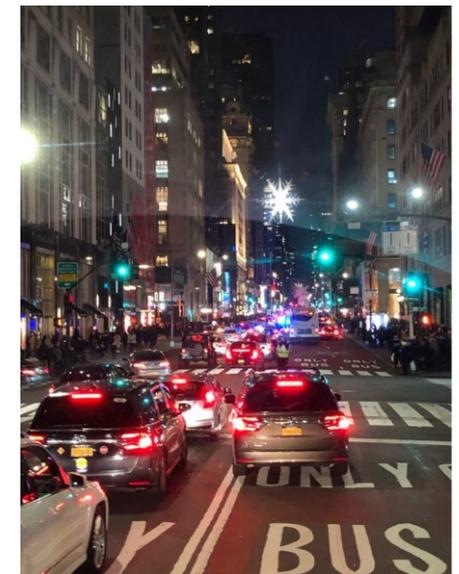
お礼の挨拶 なぜか後光が



外は夜 ライトアップされる MET



ロックフェラーのツリー



歩道には人がびっしり



高女 OG の大西さんによる講演



大西先輩、明日もお願いします！



2年生の仕切りで
明日の打ち合わせ

を